

図書館だより 2019年2月号



図書委員会発行（担当 1-3、2-8）

まだまだ寒さが続き、廊下を歩く時も早足になる季節ですね。

図書館は換気扇を修理していただいたので、ガストーブを使い暖かい部屋になりました！

延滞している本はありませんか？

本の貸出期間は2週間です。それ以上借りたい場合は、カウンターで延長と連絡してください。予約の人がいなければ、もう2週間貸出できます。

図書館の本は無料で利用できるのですが、ついつい返却を忘れてしまう……こともあるかもしれません。でも、頭のどこかで「返さなきゃなあ〜」と思いつけることも、あまり気分のいいものではありません。物事を先延ばしにすると、他のことも疎かにする癖がつきます。

たかが図書館の本ですが、されど図書館の本です。気分良く利用しましょう。

新しく設置した返却ポスト(1階 公衆電話横)で返却も便利です。



—— 図書館前のガラスケースに注目 ——

毎月、図書委員セレクトのテーマで本の展示を行っています。

今月は2月22日が猫の日にちなみ「猫」の本です。

担当者2名が、4冊ずつ選んでくれています。

展示中の本も貸出できますので、司書まで申し出てください。

この担当者は、図書館だよりの図書委員のオススメ本も紹介してくれています。

図書委員って、意外と忙しいですね。



図書委員のオススメ本



『鏡の国のアイリス SCP FOUNDATION』

日日日/著 一二三書房

私がオススメする本は、鏡の国のアイリスという SCP 財団というシェアワールドを題材としたライトノベルです。SCP 財団は怪奇創作サイトで、怖いものが好きな人にオススメのサイトです。このライトノベルは SCP 財団初心者向けのものなので、ぜひ読んでみてください。

『モンテ・クリスト伯』

アレクサンドル・デュマ/著 岩波文庫

日本では「巖窟王」と訳されています。2018年にはドラマで放送されていました。友人や知人などから裏切られた主人公が、長年の月日を経てから正体を隠して復讐していく物語です。復讐のためなら何でもするのかと思いきや、善人を助けることもします。ハラハラドキドキが止まらない作品です。



図書委員セレクト

猫

カウンター前

お菓子の不思議

